

## ○ 肢体不自由

手足などが不自由なことを「肢体不自由」と言います。

### 肢体

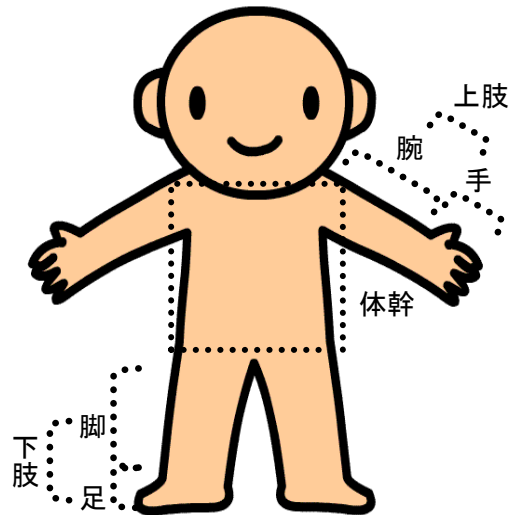
四肢：「上肢（手と腕）」「下肢（足と脚）」  
体幹：「胴体」 ※内臓は含みません

### 不自由(意のままにならない)

「力が入らなくて動かしたいのに動かせない」  
「力が入りすぎて、思うように動かせない」  
「動かしたくないのに、動いてしまう」  
「安定した姿勢が取れずふらついてしまう」 など

### 意のままに動くために

中枢神経(脳(大脳、小脳、脳幹)、脊髄)、末梢神経  
(運動神経、知覚神経)、筋肉、骨、関節の全てが正しく機能する必要があります。



肢体不自由は、障がいの在り方により、主に4つに分類されます。

### ① 四肢の短縮欠損

- ・手や腕、足や脚などが短かったり、なかったりする状態。
- ・「先天性（生まれつき）」、「後天性（交通事故や病気）」の場合があります。

### ② まひ

- ・筋肉に力が入らなかったり、力の調節がうまくできなかつたりするために、思い通りに身体が動かせない状態。

### ③ 不随意運動

- ・自分の意思とは関係なく、筋肉に力が入ったり、抜けたりする状態。

### ④ 失調

- ・動きの調整(スピード、距離)ができないために、姿勢や動きのバランスが取れない状態。

### 【参考文献】

発達と障害を考える本7 ふしぎだね！？ 身体障害のおともたち  
日原信彦 監修 ミネルヴァ書房